

熱供給設備及び瞬時電圧低下対策装置の受託サービスの実施について

平成16年3月30日
北陸電力株式会社

当社は、自由化対象となるお客さまにつきまして、そのニーズを捉え、エネルギーコンサルティングやソリューション提案を行う個別提案型「技術営業」の推進に取り組んでおります。

このたび当社は、本年4月から松下電器産業株式会社半導体社（古池進社長）の魚津工場において、氷蓄熱式空調システムや高性能の瞬時電圧低下（瞬低）対策装置をお客さま構内に設置して、運転・保守を行う当社初の受託サービスを実施いたします。

同工場のシステムLSIなどの半導体製品を製造するためのクリーンルームや精密な生産設備に対する瞬低被害の防止のための瞬低対策装置、合わせて省エネルギー・CO₂削減などによる環境負荷の低減などのニーズにお応えするため、夜間の安価な電力を利用した氷蓄熱式空調システムをご提案し採用いただくこととなりました。

1. 受託サービスの内容

当社がお客さまに代わって氷蓄熱式空調システムの熱源側設備や瞬低対策装置をお客さまの構内に設置し、さらに運転・保守まで行い、空調に必要な冷熱の提供や生産設備に瞬低の影響を与えないサービスを提供いたします。

2. 受託設備の概要

設 備	内 容	数 量
熱源機	ターボ冷凍機 (冷却能力：2,637kW)	2台
	インバーターターボ冷凍機 (冷却能力：2,110kW)	1台
蓄熱槽	タンク容量：150m ³ 蓄熱量：26,600MJ	4基
瞬低対策装置	装置容量：6,000kVA	2台
	装置容量：4,000kVA	1台

3. 実施場所

富山県魚津市東山800番地
松下電器産業株式会社半導体社魚津工場 構内

以 上

熱源機



蓄熱槽



瞬低対策装置

